

東北大鬼城句会報 (仮)

於： 学士会館

<第11回>句会 2007年3月23日 (金)

兼題：当季雑詠5句

村上谿聲 選

◎特選 ◇佳作 (囲い文字は特選選者。ex. ㊦)

◎浜離宮梅に誘われ都鳥		俊 知
※		
◎春宵や清水焼の猪口に酌む		如 雨
※		
◎雪解の水のささやくひとりごと		弁 慶
※		
◎花三分尊徳ひとり薪負う		貞 風
※		
◎つちふるや五重塔の黄昏るる		修 人
※		
◇友が逝き春一番が荒れ狂う		三 甫
◇石楠花の紅解けゆく旅の宿	㊦	遥 女
◇歳時記をポトリ落せり目借時		遥 女
◇豪商の白壁朽ちて春の雨	㊦	弁 慶
◇磐梯の真白き峰や春の風		弁 慶
◇しばらくは心静かに花李		修 人
◇風通る山門脇に桜草		修 人
◇春爛漫ふと思ひ出す父の笑み		幸 風
◇春風に小蜘蛛が飛んで銀の糸	㊦	幸 風
◇春の陽や何事もなし子規の墓		俊 知
◇朝寝してはまだ覚めざる猫と居る		如 雨
◇人形の髪漆黒に桃の冷え		如 雨

<互選高点句・特選句より>

5点	春めくや斑にゆるむ浅間山	㊦ ㊦ ㊦	谿 聲
4点	豪商の白壁朽ちて春の雨	㊦	弁 慶
4点	彩雲の西へ隊列鳥帰る	㊦	修 人
4点	人形の髪漆黒に桃の冷え		如 雨
3点	残り鴨汝には汝の道あらん	㊦ ㊦ ㊦	谿 聲
3点	取り出すは去年の埃りの種袋		谿 聲
3点	野萱草土手に芽吹きて勢揃ひ		谿 聲
3点	雪解の水のささやくひとりごと		弁 慶
3点	白薔薇の十四五本へひとり言		遥 女
2点	江戸前の風海苔舟の日和あり	㊦	蓮 池
1点	白梅下特年兵の殉国碑	㊦	俊 知

村上谿聲作

春めくや斑はだらにゆるむ浅間山
残り鴨汝には汝の道あらん